

作業療法だより(6)

平成19年7月

今回で7回目となる当院で患者様に提供している福祉用具(自助具)の紹介をさせていただきます。今月は、身体の動作(寝返り・起き上がり・両腕使用など)が出来ない方が首の運動で飲料水を飲用出来るために用いる自助具を紹介します。



飲用ストローノズル

形状記憶させるための針金

市販されているペットボトル



このようにベッド横の台の上などにこけないようにセットします。出来るだけペットボトルなどは小さくないほうが適しています。



それからベッド柵にホースを巻き付けます。その時、強く巻き付けると吸っても飲料水が出てこないの、適度の強さで巻き付けます。

これでセッティングは終了です。一度吸い込んで飲用できるかを試してみてください。

当院では、以上のような自助具を患者様本人は元より、ご家族・担当看護師とも相談して以上のような自助具を作業療法士が作成することも実施しています。